

第 41 回電子情報化委員会 議事録

日時：2010年2月24日（水）15:30～18:30

場所：JCI 会議室 12F

出席者：中村委員長、三木幹事、浅本、甲斐、椋山、高橋、田所、八十島の各委員
（事務局）井上、戸口、佐藤、藤野

資料

- 41-0： 電子情報化委員会（第41回）議事次第
- 41-1： 第40回電子情報化委員会議事録（案）
- 41-2： リマインダメール作成マニュアル ver.1
- 41-3： JCI 会員専用ページ（ver.0）
- 41-4： 会員専用ホームページ設置の提案
- 41-5： リンク集

議事

1. 議事録（案）の確認

- ・ 第40回議事録（案）を確認した。

2. メールニュース登録者について（事務局）

- ・ 現状の登録者数 約 2850 名（2010年2月現在）。
- ・ 配信停止者が累積でいたため、前回報告時より 150 名減。配信が 3 回できないアドレスは配信停止となる。
- ・ 今後の報告では配信停止も考慮する。登録者数の推移を示すグラフも報告してもらうこととした。
- ・ 4月診断士研修、7月技士研修において、従来通り各会場で案内を実施する。
- ・ 八十島委員より、会員情報を変更する際に、メールニュースを登録してもらうようにシステムを変更した事が報告された。
- ・ JCI 年次大会の申込時に、会員情報変更ページと同じシステムを用いて登録できるようにする。具体的なシステムは業者と事務局で相談する。
- ・ 登録者数の目標は、1万人であり、登録者を増加させる方策については、各委員に考えてもらい、引き続き議論する。

3. イベントリマインダ版（高橋委員、資料 40-2）

- ・ 配信について、資料 40-2 をもとに高橋委員より報告があった。
- ・ リマインダメールの配信日リストを作成し、それを元に事務局が配信予定日に配信する。
- ・ 本部開催の講習会のみ、メールニュースに記載されていない内容として送付可能。
- ・ タイトルについては、検討する必要がある（メールニュース イベントリマインダ No.1 とするか、具体的な講習会の名称にするかなど）。まずは数ヶ月試した後、改善の必要があれば

ば変更していく。

- ・ リマインダメールや臨時メールの内容やあり方については、継続的に議論をしていく。

4. 会員専用ページについて（八十島委員、三木、資料 40-4、資料 40-5）

- ・ 資料 40-5 をもとに、理事会へ会員専用ホームページ設置について提案したこと、また、設置についての了承を得たことが報告された。
- ・ 図書購入の課金システムは、現在事務局で業者選定中。5 月くらいにページを公開していくことを目指している。そこで本委員会では、その 1 ヶ月前の 4 月 1 日に会員専用ホームページの公開を目指す。1 ヶ月程度の試験運用を経て、図書購入ページを公開するといった予定。図書購入ページの内容については、事務局に一任する。
- ・ 資料 40-4 について、八十島委員より会員専用ホームページのシステムについて説明された。会員番号、パスワード、発送区分（年会費納付状況）を認証時に確認。パスワードを忘れた場合は、会員番号と生年月日で認証。また、直接会員専用ページ内に入ることができないようにしている（直リンクを禁止）。そのため JavaScript を有効にする必要がある。
- ・ 管理方法（事務局の作業）は、現在使用している会員管理システムで作成される会員データのテキストファイルをそのまま使用する。サーバーに会員データのテキストファイルを送信することで、必要なデータ（会員番号、氏名、生年月日、パスワード、発送区分）のみ、外部からアクセスできない領域に保存されることとし、セキュリティーの確保を行っている。
- ・ JCI の IP アドレスで制限すれば、外部からのアクセスができなくなるため、さらにセキュリティーをあげることを検討する。
- ・ 団体会員向けは、各団体に 1 つのパスワードを付与、利用するページは図書購入のみとする。そのために、認証ログイン時に個人会員用と団体会員用の入り口を作る。4 月は個人会員のページのみ作成・公開し、団体会員のページについては、認証方法の議論を深めた後、作成する。
- ・ 4 月公開に向けて、各委員は周囲の関係者にも協力をしてもらい、会員ページのデバッグを行う。デバッグの連絡は、八十島委員から行い、3 月 10 日を意見締め切りとする。

5. 会員専用ページのコンテンツについて（三木、資料 40-5）

- ・ 現状トップページの「会員情報の変更」を「個人会員ページ」に変更し、会員専用ページにログインしてから会員情報を変更するようにする。
- ・ 会員専用ページのコンテンツについて、年次大会の申込時に連名著者の会員番号が必要な場合がある。その際に会員専用ページから名前検索できるようになれば便利である。ただし、個人情報公開しないといった JCI の公開ポリシーであるため、現状のままでは実施できない。
- ・ 若手勉強会資料など、限られている人数を対象とした無償資料を公開するためのダウンロードページをつくる。（高橋委員）
- ・ コンテンツとしては、会誌、コンクリート工学論文集、年次大会論文集を載せることを方針とする。

- ・ 会誌、コンクリート工学論文集の会員専用ページにおける公開については、図書編集委員会に対し、依頼文を作成する。年次大会論文集の会員専用ページにおける公開については、年次大会委員会に対し、依頼文を作成する。(原案作成担当：三木)
- ・ 会員専用ページのコンテンツと、CINII や JSTAGE での一般公開コンテンツの位置付けについては、今後議論を深める。当面は、論文などは一般公開する（例えば出版5年後）前に会員専用で見られるようにして、会員メリットを出す。
- ・ コンクリート工学論文集の論文タイトルについては、発刊した際にメールニュースで、紹介するなど、HP、メールニュースとの連携が有用。
- ・ 会員専用ページのコンテンツ案について各委員は検討を行い、提案する。(全員)

5. JCI HP リンク集 (田嶋委員、資料 40-5)

- ・ 関連大学・研究室のリンク集を作成したことがメール報告された。
- ・ 掲載した研究室は教員名があった方がよい。各研究室の関連教員名を示すように変更し、内容を確認した後、できるだけ早期に一般公開する。(担当：田嶋委員)

6. その他

- ・ 澤本先生の代わりに、前橋工科大学の舌間先生が委員となることが報告された。
- ・ 次回日程は、5月17日(月) 15:30とする。アクションプラン2010を議論する。

以上